

令和3年度 アクションプラン

氷見市立湖南小学校

アクションプラン1	
重点項目	生徒指導
重点課題	思いやりのある子供の育成
現 状	昨年度、「気持ちのよい挨拶」を重点に取り組んだところ、元気よく挨拶ができる子供が増えてきた。今年度は挨拶を含め、場に応じた正しい言葉遣いができる子供の育成に努めていく。一方、他との関わりの中で、思いやりに欠ける言動や行動が見られることがあった。場に応じた行動を意識させたい。
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・「挨拶や場に応じた正しい言葉遣いできた」と答える児童が80%を超える。 ・「友達と温かい関わり方ができた」と答える児童が90%を超える。
方 策	<ol style="list-style-type: none"> 1 各学級において道徳や学級活動等で「挨拶や場に応じた正しい言葉遣い」について話し合い、児童会を中心に全校に呼びかける。 2 全校で学期に一度「ほかほか週間」を実施し、友達との温かい関わり方を考えさせ、目当てを決め、実践し、振り返る。
学校関係者評価	学校評議員・保護者
公開方法	学校だより・学年だより・保護者会・ホームページ

アクションプラン2	
重点項目	学習指導
重点課題	基礎的な知識・技能を身に付け、自信をもって学習に取り組む子供の育成
現 状	友達との関わりの中で、進んで学ぶ子供が増えてきた。しかし、学級内の子供の基礎的な知識・技能の習得や学習に向かう姿勢に大きな差があり、学び合う集団づくりの障害となることもある。今年度は、子供が「分かった」「できた」と実感できる機会を増やしながらか基礎的な知識・技能を身に付け、自信をもって学習に臨むようにしていきたい。
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・国語会・算数会で合格(80点以上)する児童が80%を超える。 ・学期に15冊以上読書する児童が80%を超える。
方 策	<ol style="list-style-type: none"> 1 基礎的な知識・技能が身に付くよう、朝活動で漢字タイム・計算タイム等の時間を設定する。また、家庭学習がんばり週間を設定し、家庭学習の習慣化を図る。 2 週末読書を推奨し、毎週じっくりと本に触れる機会をもつ。また、図書館司書に本の紹介や読み聞かせをしてもらい機会を設け、本への理解や興味・関心を高める。
学校関係者評価	学校評議員・保護者
公開方法	学校だより・学年だより・保護者会・ホームページ

アクションプラン3	
重点項目	健康な体づくり
重点課題	健康的な生活習慣を身に付けた子供の育成
現 状	毎月15日の「ノーメディアデー」を設けたことで、メディア利用に関する意識をもつ子供が増えてきた。一方で、期間中でもメディア利用時間が1時間を超える子供、休憩を取らずメディアに向かっている子供もまだいる。そこで、時間や健康を意識して利用することの定着を図っていきたい。また、子供たちは中休み後の3限頃から元気がなかったり、力が出にくい子供の姿が時々見られた。そこで、朝からバランスのよい食事を取り、集中して活動に取り組めるようにしたい。
目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・「バランスよく朝ご飯を食べている」と答える児童が80%を超える。 ・メディアコントロールの達成率が80%を超える。
方 策	<ol style="list-style-type: none"> 1 バランスのよい朝ご飯を食べる習慣を身に付けさせるため、集会や掲示等、委員会活動で呼びかける。 2 よりよいメディア利用の意識を高め、定着させるためにメディアコントロールカードを作成し、「メディアコントロール週間」を設定する。
学校関係者評価	学校評議員・学校保健体育委員会・保護者
公開方法	学校だより・学年だより・保健だより・保護者会・ホームページ